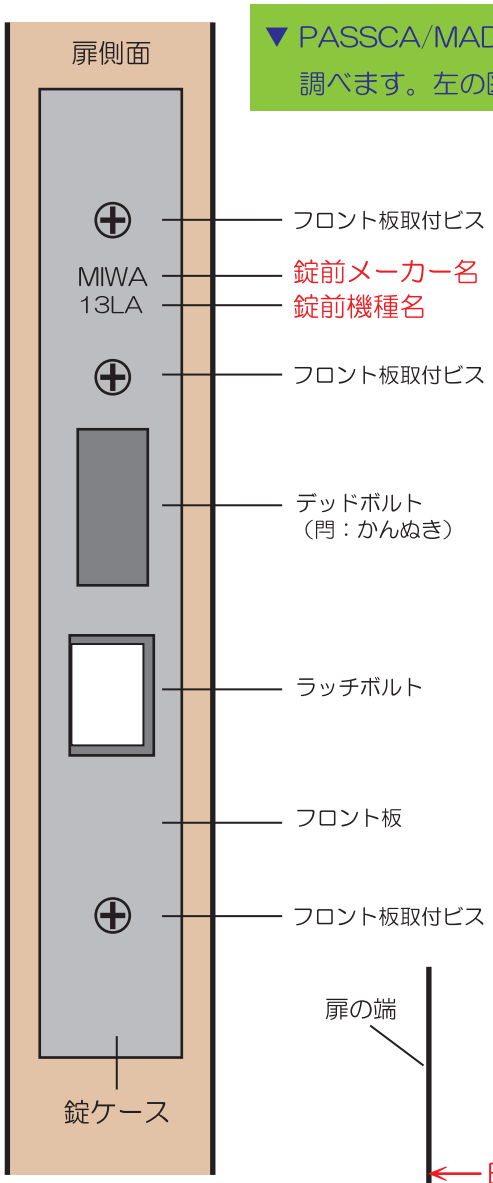
■ PASSCA/MADOCA を取り付けられる錠前の見分け方



▼ PASSCA/MADOCA を扉の加工無しで取り付けられる錠前のメーカーと機種を調べます。左の図は MIWA の LA の例です。

●扉の側面にデッドボルトが出る錠ケースが有りますので、扉を開けて錠ケースのフロント板を確認します。

●ケースフロント板に錠前メーカー名と機種名がアルファベットで刻印されています。

●扉の加工無しで PASSCA/MADOCA の取り付けが出来る錠種は下記になります。

○ MIWA・・LA シリンダータイプ、LSP シリンダータイプ
LA タイプ・・LA/MA、LAF、LAT、DA、DAF、１3LA
LSP タイプ・・LSP、TE、LE、TE-01、LZ、LZS

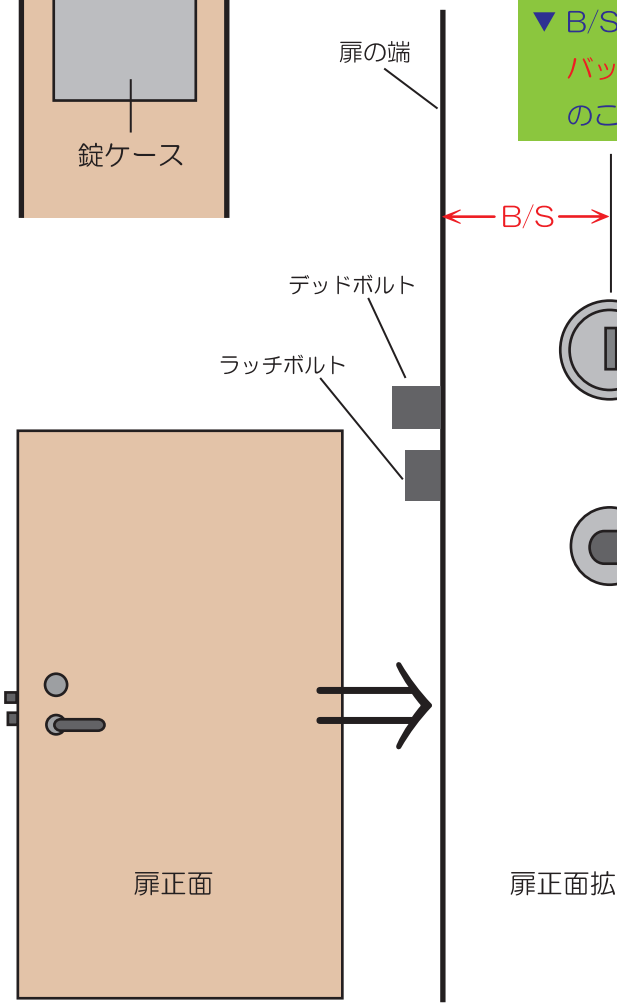
○ GOAL・・LX シリンダータイプ
AS/LX、LG、TX、TTX、LD、HD、PS

○ WEST・・LX シリンダータイプで兼用
GFA、セキスイ 2200E

○ シブタニ
clavis（CDS シリーズ、LCS シリーズ）

＊上記以外の場合は、錠ケースの交換・フロントサイズの切欠加工を施しての錠ケース交換などで対応することが可能です。（加工技術要）
面付け箱錠（PMK、RA、HPDetc）、面付け補助錠（NDRetc）は不可。

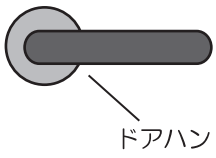
▼ B/S：バックセットの距離を調べます。
バックセットとは、扉の端からキーシリンダーの中心までの距離のことです。



扉正面拡大図

PASSCA/MADOCA が取り付けられるのは、この距離が 50mm 以上になります。

MIWA の場合、B/S は 51mm、64mm が標準的なサイズです。
GOAL の場合、B/S は 50mm、60mm が標準的なサイズです。



＊アイタッチスリムシリーズの TB や EXE、ロックイットは B/S 64mm 以上になりますのでご注意ください。

＊シリンダー＆サムターンの外し方及び PASSCA/MADOCA の取り付け方は付属の取付説明書をご参照ください。

＊PASSCA/MADOCA のカードの登録や各種設定は付属の取扱説明書を充分お読みになり行ってください。